



共通第1号様式

平成30年度補助金等交付申請書

平成 30年 10月 23日

函館市長 様

補助事業者等 住 所 函館市中野町74番地1  
氏 名 社会福祉法人  
理事長 漆 崙 照政

事業名 結核予防事業

上記の事業に関し補助金等の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の目的及びその概要

感染者の早期発見を目指すとともに、感染被害の拡大を未然に防ぐ。

2 事業の着手及び完了年月日

着 手 平成 30年 4月 23日  
完 了 平成 30年 9月 28日

3 補助金等交付申請額 金 28,838円



事業精算書

事業名 結核予防事業

収入の部

科目		予算額		精算額	内訳		備考
款	項	当初	更正後の額		収入済額	収入未済額	
経常経費 補助金収入		28,838	28,838	28,838	0	28,838	三倉市
介護保険収入	介護保険収入	57,162	57,162	57,162	57,162	0	
計	計	86,000	86,000	86,000	57,162	28,838	

支出の部

科目		予算額		精算額	内訳		備考
款	項	当初	更正後の額		支出済額	支出未済額	
事業費支出	事業費支出	86,000	86,000	86,000	86,000	0	
計	計	86,000	86,000	86,000	86,000	0	

上記のとおり、精算したことを証明します。

平成30年10月23日

補助事業者名等 (氏名等)

注1 この様式には、当該補助事業に要した経費のみ記載すること。

注2 「科目」欄の区分は標準を示したものであり、補助金等の交付を受けたものにおける通常の予算及び決算の区分がこれと異なるときは、それぞれ補助事業者等の区分に従い記載して差し支えないこと。

注3 「予算額」欄のうち、「更正後の額」欄には最後の更正後の額を記入すること。

注4 「収入未済額」及び「支出未済額」欄には債務が確定している額を記載し、かつ、債務者の住所氏名を「備考」欄に記入すること。

事業実績書

設置者(法人)名 有限会社 陸海興業 学校(施設)区分 特別支援学校  
 法人代表者職・氏名 代表取締役 藤野 隆 学校(施設)名 津市立津特別支援学校  
 法人所在地 津市甲野町7-4番地1 学校(施設)所在地 津市甲野町7-4番地1

対象区分		実施区分		入学(許可)定員	対象人数	受診人数	レンズカメラ	70mmミカフ	100mmミカフ及び近接撮影	その他の検査	
		学校	施設								
補助対象	学校	高校									
		大学									
		その他									
補助対象外	施設	*65歳以上の収容(入居)者			86	86			86		
		教職員									
実支出額									86,000		
補助対象	人数								86		
	金額								86,000		
基準算定額	単価						452	475	503		
	金額								43,258		

※ 65歳に達する日の属する年度にある者を含む。

補助申請額の算出	総事業費	寄付金その他収入	差引額	対象経費の実支出額	基準算定額	補助基本額 a.d.のいずれか低い額	補助申請額
	a	b	a-b=c	d	e	f	$\frac{2}{3}f$
	86,000	0	86,000	86,000	43,258	43,258	28,838

- 注1 この様式は、結核予防事業に要した経費に係る補助金の交付を申請する場合に使用すること。  
 注2 「補助対象外」の欄は、補助対象外となる教職員や、入学した年度以外の学生・生徒等に対して同時に健康診断を施行した場合などで、総事業費と補助対象経費が異なる場合のみ記載すること。  
 注3 「学校(施設)区分」欄には、次の表から当てはまるものを記入すること。

大学	高等学校	高等専門学校	専修学校	各種学校
救護施設	更生施設			
養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費老人ホーム		
身体障害者更生施設※1	身体障害者療養施設※1	身体障害者授産施設※1		
知的障害者更生施設※2	知的障害者授産施設※2	知的障害者通所寮※2		
婦人保護施設	障害者支援施設			

※1 障害者自立支援法附則第41条第1項の規定により、従前の例により運営することができるとされた施設  
 ※2 障害者自立支援法附則第58条第1項の規定により、従前の例により運営することができるとされた施設